

令和3年度当初予算（案）の骨子

『直面する危機から市民を守り、
暮らしやすく、選ばれるまちをつくる予算』

長岡市は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に全力を尽くすとともに、社会経済情勢や市民ニーズに柔軟に対応するため、市民の暮らしを守りながら、危機に対応したまちづくり、安心して暮らせるまちづくり、地方分散の受け皿づくりを力強く進めてまいります。

最重要課題である新型コロナウイルス感染症をはじめとする危機への対応については、感染症の拡大防止と医療支援、地域経済の下支えなど、継続して感染症対策に取り組みます。また、水害などの自然災害への備えを充実させるほか、鳥獣被害対策の強化を図ります。

安心して暮らせる地域づくりについては、地域共生社会の実現と共助の下支えとなる支援に取り組むとともに、医療・福祉の充実と健康づくり、子育て支援のさらなる充実を進めます。また、安全で快適な生活環境の整備にもしっかりと取り組みます。

未来への投資と地方分散の受け皿づくりについては、企業誘致と移住定住の促進を図るとともに、選ばれるまちとしての環境づくり、イノベーションの推進による地域産業の活性化を進めます。また、人材育成や教育環境の整備を着実に進めるほか、カーボンニュートラルに向けた取り組みを新たに進めます。

こうしたまちづくりを実現するため、持続可能な行財政運営プランに基づき、多様な財源の確保や行政サービスの最適化・高質化などに取り組みます。

この基本姿勢に基づき、令和3年度当初予算を、『直面する危機から市民を守り、暮らしやすく、選ばれるまちをつくる予算』としました。

なお今後、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種や感染拡大等で緊急対応が必要となった場合は、当初予算に限らず機動的に対応してまいります。

予算の特徴

■ 予算規模

一般会計

1,301億8,800万円 (前年度比0.7%減)

総予算(特別会計・企業会計含む)

2,157億5,570万円 (前年度比0.3%増)

■ 新型コロナウイルス感染症対策関係経費(地方創生臨時交付金活用分)

新型コロナウイルス感染症の影響から、市民や地域経済を守るため、感染拡大防止対策や経済対策などを実施

総事業費 **8.7億円** (交付金充当額 7.5億円)

◎主な内訳

感染拡大防止対策

事業費

2.1億円

経済対策

3.5億円

アフターコロナに向けた取組等

3.1億円

※ 活用可能な地方創生臨時交付金は11.8億円で、そのうち7.5億円を当初予算で活用。残りの4.3億円は、今後の状況に応じて活用を図ります。

■ 経済対策で事業前倒し

国の第3次補正予算を踏まえ、3月に予算の補正を行い、切れ目のない経済対策を実施

一般会計 普通建設事業費

〈2年度 経済対策補正予算〉

〈3年度当初予算〉

〈総額〉

9.1億円(予定)

164.2億円

173.3億円

・道路、公園、土地改良など生活に密着したインフラを前倒しで実施

■ 財政調整基金の取崩しは最小限に抑制

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で市税等が大幅に減少
 - ・持続可能な行財政運営プランの着実な推進により財源を確保
- などにより、財源不足を補う財政調整基金の取崩額は、**4.7億円**

■ 重点施策

- I 新型コロナウイルス感染症をはじめとする危機への対応 **54.2億円**
- II 活力を生み、安心して暮らせる地域づくりの推進 **339.1億円**
- III 未来への投資と地方分散の受け皿づくり **201.9億円**
- IV 持続可能な行財政運営プランの着実な推進

I 新型コロナウイルス感染症をはじめとする危機への対応

新型コロナウイルス感染症対策については、令和2年度から感染拡大の防止や地域経済の立て直しなど、必要な対策を行ってきたところであり、令和3年度においても継続してまいります。今後、緊急的な対応が必要なことも想定され、状況に応じた対策を迅速かつ的確に実施してまいります。

自然災害への備えについては、寿町排水ポンプ場の整備や緊急避難場所の環境整備を進めます。また、雪害対策として、雪下ろし時の事故多発を受け、命綱固定アンカーの設置補助を新設することといたします。

鳥獣被害対策では、被害の増加に対応し、捕獲や防除を強化するとともに、住民との協働による対策の実施や不要果樹伐採による鳥獣を寄せつけない環境の整備を進めます。

○感染拡大防止と医療支援

1	市内病院の医療提供体制を支援	5,000万円
2	PCR検査センターの運営を支援	1,377万1千円
3	介護保険施設・障害者施設等職員のPCR検査・抗原検査を支援	809万3千円
4	【新規】宿泊施設を活用した家庭内感染の防止を支援	750万円
5	感染症関連情報をきめ細かに発信	686万3千円

○感染症の影響を受ける地域経済の下支え

1	【新規】販路拡大や業態転換等に取り組む中小企業を支援	5,000万円
2	ポッキリバスポートによる市内の消費循環の取組を支援	1,600万円
3	がんばる商工団体・地域企業を応援	8,421万円
4	企業説明会開催で離職者の再就職を支援	860万円
5	<拡充>バス・タクシー、貸切バス等の利用回復を支援	4,000万円

○水害等の自然災害への備えの充実

1	寿町排水ポンプ場の整備	15億9,115万円
2	<拡充>わが家の防災タイムラインの普及促進	540万円
3	【新規】緊急避難場所に非常用発電機を配備	652万円
4	【新規】津波浸水想定区域にまちなか防災サインを設置	180万円
5	【新規】雪下ろし用命綱固定アンカーの設置を支援	500万円

○鳥獣被害対策の推進

1	<拡充>捕獲活動の強化	3,990万9千円
2	<拡充>電気柵による防除の強化	345万7千円
3	<拡充>住民との協働による鳥獣被害対策の実施	369万8千円
4	【新規】不要果樹伐採(補助制度)による鳥獣を寄せつけない環境の整備	375万円

II 市民の活力を生み、安心して暮らせる地域づくりの推進

地域共生社会の実現を目指し、困っている市民を助ける活動や地域の活性化を担う活動など、共助の担い手としてがんばる市民を積極的に支援してまいります。

医療・福祉については、多世代の健康づくりやこころの健康づくりを推進するほか、障害者、高齢者の支援などにもきめ細かく対応します。

子育て支援としては、長岡版ネウボラ、病児・病後児保育、子どもの貧困対策など、支援の充実を図ります。

そのほか、生活道路の整備や冬季の安全確保、公共交通、防犯、ごみ処理など、安全で快適な生活環境の整備もしっかりと実施してまいります。

○地域共生社会の実現と共助の下支え

- | | | |
|---|---|------------|
| 1 | <拡充>がんばる市民活動を支援（未来を創る市民団体、フードバンク、子ども食堂など） | 2,239万3千円 |
| 2 | 【新規】持続的な地域づくりを担う団体の自立に向けた取組を支援 | 1,460万円 |
| 3 | 地域活動拠点施設の整備（栃尾交流拠点施設、中之島コミセン上通分室等） | 15億2,781万円 |
| 4 | 【新規】地域資源の伝承と活用に向けた検討の推進 | 45万3千円 |
| 5 | DV防止と男女共同参画の推進 | 3,445万8千円 |

○医療・福祉の充実と健康づくりの推進

- | | | |
|---|--|-------------|
| 1 | 多世代健康づくり、生活習慣病予防対策の推進 | 1億6,348万1千円 |
| 2 | <拡充>こころの健康づくりの推進（自殺予防対策） | 240万7千円 |
| 3 | 障害者の暮らしを支援（就労支援、日常生活用具購入費助成等） | 3億 372万1千円 |
| 4 | 高齢者を地域で支える「地域包括ケアシステム」の推進 | 800万円 |
| 5 | 「はつらつ広場」「介護予防サークル」で高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援 | 2,092万3千円 |

○子育て支援のさらなる充実

- | | | |
|---|-------------------------------------|-------------|
| 1 | <拡充>長岡版ネウボラ（産前産後サポート）の推進 | 2,488万7千円 |
| 2 | <拡充>病児・病後児保育の拡充（実施施設増、電話相談窓口の設置） | 5,123万7千円 |
| 3 | <拡充>医療的ケアが必要な子どもの保育園入園体制の拡充 | 1,091万5千円 |
| 4 | <拡充>子どもの貧困対策の推進（学習塾受講を支援、対策連絡会議の設置） | 1,320万8千円 |
| 5 | 児童館・児童クラブの整備（青葉台、上川西、上通） | 2億8,280万6千円 |

○安全で快適な生活環境の整備

- | | | |
|---|--|--------------|
| 1 | 地域インフラの整備（公共事業費総額 253.3億円 ※国補正予算分含む） | |
| 2 | 冬季の車道・歩道の安全確保 | 8億4,510万4千円 |
| 3 | <拡充>公共交通の確保維持（地域交通社会実験、デマンドタクシーの本格運行等） | 1億8,856万8千円 |
| 4 | 防犯・交通安全対策の推進 | 1億2,574万7千円 |
| 5 | 中之島新ごみ処理施設の整備 | 10億5,317万1千円 |

Ⅲ 未来への投資と地方分散の受け皿づくり

企業誘致と移住定住を促進するため、サテライトオフィスの開設費用の支援で誘致を促進するとともに、地元就職やU・Iターン就職の支援、首都圏や若者に向けた情報発信などに取り組みます。また、都市インフラの整備を進めるとともに、医療・福祉、子育て支援など、選ばれるまちとしての環境づくりを進めます。

地域産業の活性化を図るため、バイオやロボット、デジタル化などの新技術・設備導入を支援して産業イノベーションを推進するとともに、「^ナ ^デ ^{ック}NaDeC構想」の推進や、起業・創業の支援などを行います。また、農業においても、長岡版スマートアグリ^ナの推進やがんばる担い手農家の支援などを行います。

人材育成では、学びの可能性を広げるためのGIGAスクール構想を推進するとともに、子どもの相談・サポート体制の推進を図ります。また、「米百俵プレイス(仮称)」の整備や校舎大規模改造等の教育環境の整備も着実に進めてまいります。

長岡米や錦鯉など長岡の魅力を発信し、長岡を訪れてもらえるような取組を進めます。「道の駅ながおか花火館」を長岡観光の核として周遊イベントを行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に講じながら交流人口の拡大を段階的に図ります。

カーボンニュートラルに向けた取組では、循環型社会の実現に向けた研究に取り組むほか、グリーン成長戦略等に関する研究開発を支援します。

○企業誘致と移住定住の促進

1	<拡充>サテライトオフィスの誘致を促進	9,415万9千円
2	<拡充>新たな産業団地の整備を検討	1,400万円
3	地元就職、U・Iターン就職等の支援	2,546万5千円
4	首都圏や若者に向けた情報発信（「な！ナガオカ」、「D a k k eながおか」等）	855万6千円
5	<拡充>地域おこし協力隊を増員	8,228万6千円
6	新農業人リクルート支援、新規就農者・漁業就業者の確保・育成の支援	2,505万円

○選ばれるまちとしての環境づくりの推進

1	大手通坂之上町地区市街地再開発事業の推進	44億6,279万9千円
2	【新規】大積スマートインターチェンジ(仮称)の新設と周辺道路の整備	1億5,300万円
3	医療・福祉の充実と健康づくりの推進(再掲)、子育て支援のさらなる充実(再掲)	

○イノベーションの推進による地域産業の活性化

1	<拡充>産業イノベーションの推進(5Gの利活用研究、バイオ、ロボット、AI等の新技術・設備導入支援)	1億5,930万円
2	NaDeC構想(大学・高専との連携による人づくり・産業振興)の推進	835万2千円

3	<拡充>起業・創業の支援（スタートアップ補助、学生起業家育成プログラム等）	7,565万1千円
4	【新規】長岡版スマートアグリ推進（ICT技術を活用した「土づくり」「水管理」）	357万2千円
5	がんばる担い手農家の支援（生産性向上に向けた機械導入支援等）	2,095万7千円
○「新しい米百俵」による人材育成と教育環境の整備		
1	<拡充>GIGAスクール構想（教育のICT化）の推進	2億3,434万1千円
2	<拡充>相談・サポート体制、特別支援教育等の推進	3億2,040万6千円
3	<拡充>総合支援学校スクールバスの運行延伸（遠距離等の通学支援）	2億6,950万7千円
4	「米百俵プレイス（仮称）」人づくり・学び・交流エリアの整備	5億1,177万8千円
5	安心・安全で快適な教育環境の整備（校舎の大規模改造等）	11億1,375万8千円
○長岡の魅力の発信と関係・交流人口の段階的拡大		
1	ふるさと納税を活用した長岡ファンの獲得	12億 101万9千円
2	<拡充>長岡米、酒、錦鯉、映画「峠 最後のサムライ」などを世界・全国に発信	5,131万5千円
3	<拡充>「道の駅ながおか花火館」を核とした観光事業（スタンプラリー等）の推進	650万円
4	スポーツを契機とした市民交流の推進	5,738万2千円
○カーボンニュートラルに向けた取組の推進		
1	【新規】循環型社会の実現に向けた研究の推進	1,400万8千円
2	【新規】エネルギー創出・グリーン成長戦略に関する研究開発を支援	1,500万円
3	【新規】地球温暖化防止を目指した普及啓発の推進	100万円

IV 持続可能な行財政運営プランの着実な推進

10年先の社会経済情勢や環境変化を見据えて、行財政全般の再構築に取り組みます。イノベーションによる新しい価値の創造、時代のニーズの変化に対応したサービスの高質化などの視点を取り入れ、多様な財源の確保や行政サービスの最適化・高質化、公共施設の適正化など、明確な目標を立てて取り組みます。

○プランの取組により生み出した財源	総額約5億円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務の見直しや効率化等による職員人件費の削減 ・ 証明発行等手数料及び事業系ごみ処理手数料の改定 ・ 外郭団体等に対する補助金の見直し ・ 公共施設の管理運営方法の適正化（庁舎の警備及び電力供給方法の見直しなど） 	